



各 位

平成 18年 2月 7日

会社名 水道機工株式会社
代表者名 代表取締役社長 小林 勇
(JASDAQ・コード 6403)
問合せ先 執行役員経理部長 金丸 益久
TEL (03) 3426 - 2131

平成18年 3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 17年 11月 9日付「平成 18年 3月期 中間決算短信(連結)」及び「平成 18年 3月期 個別中間財務諸表の概要」において発表いたしました平成 18年 3月期(平成17年 4月 1日～平成18年 3月31日)の通期業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 18年 3月期 通期業績予想の修正(平成 17年 4月 1日 ～ 平成 18年 3月 31日)

(1)連結業績予想

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17年 11月 9日 発表)	18,500	150	80
今回修正予想(B)	18,500	△ 250	△ 230
増減額(B-A)	—	△ 400	△ 310
増 減 率	—	—	—
前期(平成17年 3月期)実績	18,751	156	90

(2)個別業績予想

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17年 11月 9日 発表)	17,000	100	50
今回修正予想(B)	17,000	△ 300	△ 250
増減額(B-A)	—	△ 400	△ 300
増 減 率	—	—	—
前期(平成17年 3月期)実績	17,606	106	90

2. 修正理由

当社グループの水処理業界においては、政府及び地方自治体の財政難や企業間における競争激化等引き続き厳しい環境下で推移しております。

売上高については、受注が概ね計画通りに推移していることから、前回の予想通り推移する見通しです。一方、損益面については発注価格の抑制や受注競争の激化を背景に、受注時採算が大幅に悪化、現状、収益の改善を図るべく固定費削減やコストダウンに懸命に努めておりますが、上記要因が大きく響き、経常利益、当期純利益とも前回予想を下回る見込みです。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上